

アンケートの結果は、生徒・保護者・職員を対象に7月・12月に実施したアンケートを集約したものです。上段は4段階評価の平均を、下段は肯定的な解答をした%を示しています。また平均は7月・12月の平均になります。

【数値目標 70%の場合・・・4 (80%以上) 3 (70%以上) 2 (60%以上) 1 (60%未満)】

【数値目標100%の場合・・・4 (100%以上) 3 (90%以上) 2 (80%以上) 1 (80%未満)】 評価 4=大変良い 3=概ね良い 2=もう少し努力が必要 1=努力が必要

取組	評価指標内容	アンケート			数値目標	今後の方策・手立て	分析結果	自己評価	委員評価
		項目	7月	12月					
1 確かな学力を定着させるために	①「難しいことをより易しく、易しいことをより深く、深いことをより楽しく」を実践します。	難しいことを易しく、掘り下げて指導をし、その授業を楽しく感じる。	3.2 96% 平均	3.2 89% 3.2 92%	肯定的意見が70%以上	○校内職員研修で、授業内での習熟の時間の有効活用法等についての研究を深める。 ○授業参観週間を活用し、教師一人一人の指導力を高め、子どもの実態に合った授業展開を図る。	目標を十分に達成した。 肯定的意見は90%を越えており、指導方法は十分であると言える。 更に生徒一人一人に合った、個別指導等が充実できるように授業改善を図る必要がある。	4	4
	学校関係者評価委員コメント								
	<ul style="list-style-type: none"> 生徒一人一人に対して指導が行き届いており、やる気が感じられる。 一方的な授業でなく、友達と話し合いながらも生きた授業（英語）を受けられよいと思った。 指導の効果が現れていると思います。 指導内容を工夫し、努力していると思う。 苦手意識が出てこないように授業に工夫を凝らして、個別指導等の充実をぜひお願いしたい。 集中力を高める工夫を。 楽しく感じられる授業が行われていることを評価したい。個別指導もぜひお願いしたい。 								
1 確かな学力を定着させるために	②自立した社会人・職業人の育成を目指し、キャリア教育の推進を図ります。	将来の生き方や就きたい職業について学び、その実現のため意欲的に学習に取り組む。	2.9 75% 平均	2.9 74% 2.9 74%	肯定的意見が70%以上	○学級活動においてキャリア教育の指導の充実を図る。 ○立志式での、意識の高揚を更に図る。 ○高校説明会や進路説明会を実施する。 ○職員のキャリア教育に関する知識と意識を高める研修の実施。	目標を若干上回った。 昨年度に比較して肯定的意見は6%上回った。保護者の評価が肯定的意見54%と低い数値だった。 学校通信や学級通信において、更に家庭との連携を図る必要があると考えられる。	3	3
	学校関係者評価委員コメント								
	<ul style="list-style-type: none"> キャリア教育について、保護者の理解度が低いのではないのでしょうか。 キャリア教育への取組の様子が保護者に伝わっていない部分が多いと思う。 キャリア教育に関する一連の指導の効果が少しずつ現れてきたようです。 生徒の目標とするものを見つけてやるのもいいのでは。 将来の目標を立てるのは難しいと思います。もちろん目標をもっている生徒もいるでしょうが。読書もいいと思います。家庭内での話し合い。 自分に興味があること、やりたいことを早くから意識することで意欲も湧くと思います。保護者の意識高揚を望みます。観光案内所は町外、国外の人と接する貴重な体験であり、又高千穂に相応しい活動であったと思います。 保護者への認知度を上げるため、簡単でわかりやすい方法を考えてはどうだろうか。 								

取組	評価指標内容	アンケート			数値目標	今後の方策・手立て	分析結果	自己評価	委員評価																											
		項目	7月	12月																																
	③「わかる授業」実現のため、指導方法の工夫・改善に努めます。	教師は生徒が授業の内容がわかるために工夫をしている。	3.4 96% 平均	3.4 94% 3.4 95%	肯定的意見が70%以上	○授業授業参観週間を実施し、他の教師に学び指導力向上をめざす。 ○各教科担任の授業改善とともに個に応じた指導の展開。 28年度全国学力調査（3年）平均正答率 <table border="1"> <tr><td></td><td>県</td><td>本校</td></tr> <tr><td>国</td><td>A — B —</td><td>A — B —</td></tr> <tr><td>数</td><td>A — B —</td><td>A — B —</td></tr> </table> 28年度みやざき学力調査（2年）平均正答率 <table border="1"> <tr><td></td><td>県</td><td>本校</td></tr> <tr><td>国</td><td>A 68.8 B 50.6</td><td>A 70.7 B 48.5</td></tr> <tr><td>社</td><td>A 57.3 B 43.7</td><td>A 59.0 B 45.9</td></tr> <tr><td>数</td><td>A 59.7 B 36.1</td><td>A 60.1 B 41.6</td></tr> <tr><td>理</td><td>A 54.6 B 36.8</td><td>A 52.2 B 33.3</td></tr> <tr><td>英</td><td>A 67.2 B 48.8</td><td>A 70.6 B 46.2</td></tr> </table>		県	本校	国	A — B —	A — B —	数	A — B —	A — B —		県	本校	国	A 68.8 B 50.6	A 70.7 B 48.5	社	A 57.3 B 43.7	A 59.0 B 45.9	数	A 59.7 B 36.1	A 60.1 B 41.6	理	A 54.6 B 36.8	A 52.2 B 33.3	英	A 67.2 B 48.8	A 70.6 B 46.2	目標を十分に達成した。 生徒による授業評価アンケートを十分に活用し、日々の授業改善ができたと考えられる。	4	4
	県	本校																																		
国	A — B —	A — B —																																		
数	A — B —	A — B —																																		
	県	本校																																		
国	A 68.8 B 50.6	A 70.7 B 48.5																																		
社	A 57.3 B 43.7	A 59.0 B 45.9																																		
数	A 59.7 B 36.1	A 60.1 B 41.6																																		
理	A 54.6 B 36.8	A 52.2 B 33.3																																		
英	A 67.2 B 48.8	A 70.6 B 46.2																																		

学校関係者評価委員コメント

- ・ 授業内容が工夫されていることが伺われる。引き続き頑張ってください。
- ・ 授業参観をして、学校での取組の工夫がみられました。頑張ってください。
- ・ 各先生の授業改善に向けた熱意を感じます。
- ・ 目標は十分に達成していると思う。
- ・ 教師の努力（工夫）が結果に出ている。
- ・ 授業に工夫が見られ、生徒も理解していると思われ、指導の結果が評価されます。
- ・ 目標を十分に達成できていると思う。応用能力の向上を目指して欲しい。

	④家庭学習の仕方に助言します。	家で2時間以上勉強をしている。	2.8 62% 平均	2.8 64% 2.8 63%	肯定的意見が70%以上	○校内職員研修において、家庭学習時間確保と内容の充実についての研究を深める。 ○学級や各教科において、家庭学習の指導を徹底する。 ○学級・学校通信等を通しての保護者への啓発。	目標を下回った。 昨年度に比較して肯定的意見が3%上回った。家庭学習の在り方について、学級活動での指導、良い宅習の見本の掲示、学級通信での啓発を行ったが十分な成果を上げられなかった。今後は、個に応じて具体的な指導を行い、家庭への協力を促していく必要がある。	2	2
--	-----------------	-----------------	------------------	--------------------------	-------------	---	---	---	---

学校関係者評価委員コメント

- ・ 保護者への啓発と生徒に対して家庭学習についての意識づけを強力に指導していただきたい。
- ・ 学習時間も大事だが、自分にあった勉強法は、個に応じた具体的指導が必要だと思う。
- ・ ここ5～6年、目標を達成できていない年が続いています。今まで以上の指導が必要。
- ・ 難しいこととは思いますが、親がもう少し努力してもらおうと変わるのでは。
- ・ 保護者の協力（意識）が重要ではないでしょうか。
- ・ 予習・復習は学力向上に欠かせないことです。家庭との連携強化が必要と思います。
- ・ 家庭学習については、継続的で個別への指導が必要であると思う。